

1990~2009

最近20年の事業の歩み

海難救助の重要性、そして“海の安全”への国民の意識が高まる中、社団法人 日本水難救済会が担う責務はさらに大きくなっています。より着実に皆様の期待に応えることを目指して、日本水難救済会は歩み続けます。

● 調査研究「海難救助におけるエイズ等の感染防止対策に関する調査研究」

● 調査研究「民間海難救助体制活性化に関する調査研究」他



● (BAN)プレジャーボート救助業務に関する業務協定締結

● 調査研究「外国民間海難救助機関の調査」

● 定款全面改正
平成6年6月30日施行
公益法人標準定款のスタイルを採用
・評議員会を廃止
・洋上救急事業を明記
・会員種別の区分見直し
・役員の職制を明記

● 平成6年9月
洋上救急300件台に



● 平成7年2月28日「海の日」の制定が決定

● 救難技術研修実施

● 平成8年12月25日
組織改編整備推進本部設置
・理事長以下本部の部長全員で構成
・12年度末までの間、中央法人の基礎固めと地方組織の改編整備支援を実施

● 海難救助訓練指導者研修実施

● 平成10年10月
洋上救急400件台に



● 平成7年10月4日
洋上救急10周年記念式典開催、78の団体・個人が表彰される



平成2年
1990
(創立101年目)

平成3年
1991
(創立102年目)

平成4年
1992
(創立103年目)

平成5年
1993
(創立104年目)

平成6年
1994
(創立105年目)

平成7年
1995
(創立106年目)

平成8年
1996
(創立107年目)

平成9年
1997
(創立108年目)

平成10年
1998
(創立109年目)

平成11年
1999
(創立110年目)

● (財)日本船舶振興会および日本海事財団の補助金交付を受け、「救難器具整備第二次緊急5ヶ年計画」を制定(初年度)



● 郵政省の補助を受け、船外機付ゴムボートを建造し、北海道支部野付救難所に配備した他、排水ポンプ10台等を整備



● 平成5年7月
北海道南西沖地震発生、救難所員11名が犠牲に。救難救助に延べ2,500名の救難所員が活動

● 平成5年5月26日
第101回通常総会で島居辰次郎会長が退任し、高橋寿夫氏が会長に就任



● 本会、(財)日本海事広報協会およびオリエンテーションの提携により「青い羽根クレジットカード」を海の日記念事業として発行

● 日本水難救済会救助出動報奨金交付規則制定(出動手当1人1件6,000円を廃止し、出動報奨金を創設。出動時間別に報奨金の額および上限人数を定めた)

● 平成9年6月12日
各支部の地方組織としての独立化作業を開始

● 会報誌がタテ書きからヨコ書きに

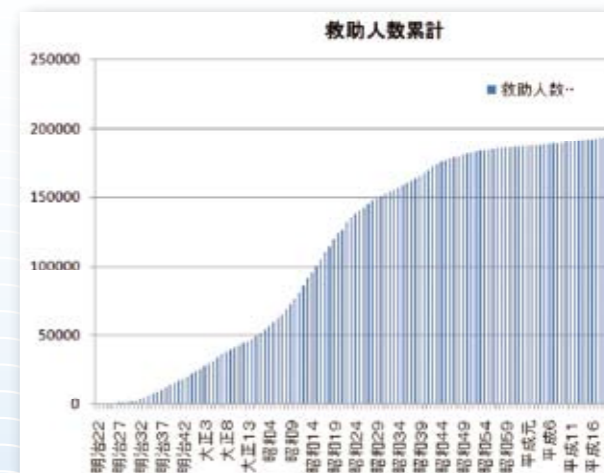
● 救難技術研修実施

● ホームページ開設(2009年リニューアル)



● 調査研究「救難所員に対する災害補償のあり方調査研究」

● 明治22年創設以来の人命救助数190,000人突破(190,131人)



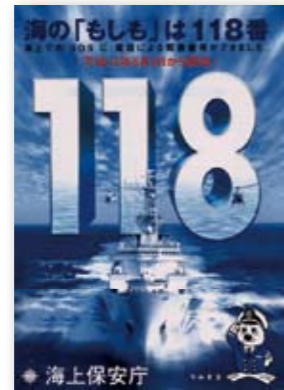
● 平成2年10月5日
洋上救急5周年記念式典開催、表彰事業が船舶振興会の補助事業に



指導者研修 5ヶ年計画初年度



平成12年5月1日～
緊急特番118運用開始(海上保安庁)



平成14年5月21日
第1回名誉総裁表彰式典を開催



平成14年9月24日
栗林貞一氏、第8代
会長に就任



平成14年10月
洋上救急500件台に



平成14年11月21日
高円宮憲仁親王殿下薨去

日本財団事業「海守」に協力、
平成16年3月2万2千人



指導者研修二次5ヶ年
計画初年度

平成18年1月
洋上救急600件台に



平成18年6月5日
事務所移転。中央区新
川1丁目から千代田区
麹町4丁目へ



平成20年8月31日
NPO長崎県水難救済
会が全国で初めて「青
い羽根募金支援自動
販売機」を西海市役
所に設置、この取組み
が全国に拡大



平成20年10月1日
互助会発足

平成21年11月
末「青い羽根募
金支援自動販売
機」310台突破、
岡山県が50台と
設置台数トップに

平成12年 2000 (創立111年目)	平成13年 2001 (創立112年目)	平成14年 2002 (創立113年目)	平成15年 2003 (創立114年目)	平成16年 2004 (創立115年目)	平成17年 2005 (創立116年目)	平成18年 2006 (創立117年目)	平成19年 2007 (創立118年目)	平成20年 2008 (創立119年目)	平成21年 2009 (創立120年目)
-----------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------

平成13年7月25日
高円宮憲仁親王殿下
名誉総裁に推戴



平成13年2月14日
全臨海都道府県41ヶ所
に地方組織を整備

若者の水難救済ボランティア教室開始



調査研究「海難救助ボ
ランティア活動への支
援のあり方」

平成15年2月19日
高円宮憲仁親王妃久子殿下
二代名誉総裁に推戴



平成17年6月11日
相原力氏、第9代会長に
就任



平成19年6月7日・8日
IMRF(国際海難救助連盟)
総会に坂本理事長出席



青い羽根募金アドバイザー
に城島健司選手が就任



平成20年5月17日
海上保安庁観閲式に際し、名誉総裁が
巡視船「やしま」にご乗船

